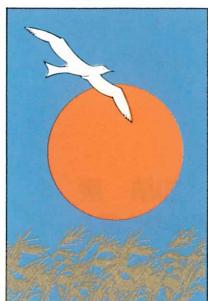


ROTARY  
INTERNATIONAL



ガバナー月信 1992.2.  
FEBRUARY No.9



## DISTRICT 2760 [愛知]

1991～1992年度、国際ロータリーのテーマ

# 自分を 超えた 眼を

Look Beyond Yourself

R.I.会長／ラジェンドラ・K. サブー R.I.理事／藏並定男



WCS基金で、ピナツボ火山爆発被災地を訪ねた第2760地区訪問団を歓迎するチェンマイ聾啞学校の児童たち。

1991～1992国際ロータリー第2760地区

ガバナー

加 納 泉

事務所／〒460 名古屋市中区錦一丁目19番30号  
名古屋観光ホテル内527号室  
TEL(052)221-1877 FAX(052)221-1885

Governor's monthly letter

## 大学入試センター試験問題を読んで



### 大学入試センター試験問題を読んで

ガバナー 加納 泉

平成4年度の大学入試センター試験は1月11日・12日と寒気の中全国で行われました難問が多く私共には歯の立たない問題ばかりですが、その中の倫理・政治経済の問題を読んでいて、ロータリアンの皆様が興味を持たれるであろう問を見付けましたので、ご紹介します。

#### <問題>

次の文章を読み、下の問い合わせ（問1～5）に答えよ。

1985年夏、ロンドンとフィラデルフィアをテレビ中継で結びアフリカの飢餓救援のためのロック・コンサート「ライブ=エイド」が開催されました。以下はその時フィナーレで歌われた「ウィ・アー・ザ・ワールド」の歌詞の一部です。

We are the world, we are the children

ぼくらが世界、ぼくらが子供たち

We are the ones who make a brighter day

ぼくらが明るい未来を作るんだ

So let's start giving

さあ、救いの手をさしのべよう

There's a choice we're making

ぼくらが決めるんだ

We're saving our own lives

ぼくらが生命を守ることを

It's true we'll make a better day

きっと希望の明日を作るんだ

Just you and me

君とぼくこそが

（作詞 マイケル=ジャクソン、ライオネル=リッチャー）

「ぼくらが世界、ぼくらが子供たち」で始まるこの歌は、希望の明日を作るために、貧困と飢餓に苦しむアフリカの子供たちに救援の手をさしのべよう、またそれが、実は私たち自身の生命とよりよい未来につながっているのだ、と訴えています。

この歌に象徴されるような、先進国と発展途上国がともに手を取り合って解決にあたることが重要だという考え方には、単に貧困や飢餓の問題だけにあてはまるのではありません。世界の人々はともに「かけがえのない地球」の住人であり、環境・公害問題、資源・エネルギー問題、人口・食糧問題なども、先進国と発展途上国の共通の課題です。いうまでもなく、経済大国である日本も、いろいろな経済活動や国際協力を通して、これらの問題と深くかかわっています。

世界の仲間の一人として、豊かな日本に住む私たち自身が、このような問題とどのようにかかわっているかを考えるためにも、いま一度「ウィ・アー・ザ・ワールド」を歌つてみませんか。

ユニークなプロローグで始まるこの問題には5つの設問がありますが、2つだけご紹介します。

---

---

問2 わが国の発展途上国への経済協力に関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① わが国の政府開発援助(ODA)の対GNP比は、1980年代の終わりには、国際的な目標(0.7%)を達成した。
- ② 政府開発援助の急速な増大とともに、近年では、その援助に占める贈与の比率も、開発援助委員会(DAC)諸国の平均を越えるようになった。
- ③ 近年の国際化を反映し、各種の非政府組織(NGO)による援助活動が活発化しており、政府の無償援助とほぼ同額に達している。
- ④ 1980年代の政府開発援助予算の伸び率は、社会保障関係予算や防衛関係予算の伸び率よりも高かつた。

問5 発展途上国の人団・食糧問題に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 改良をほどこした小麦、米などの高収量品種の導入によって、農業生産力を飛躍的に増大させようとする試みは、「緑の革命」と呼ばれている。
- ② 1960年代以降、世界全体の人口増加率が食糧生産の増加率を上回つたため、ときには一部の発展途上国で飢餓の問題が発生した。
- ③ 都市部への急速な人口流入は、失業者の増大、住宅不足によるスラムの形成、治安の悪化など、社会問題を深刻化させている。
- ④ 先進国向けの輸出農産物の生産により、国内消費のための食糧生産が阻害され、食糧不足が生じる場合がある。

高校3年生の我々の子弟が英・数・國の他に、このような洒脱で時代の最先端の問題を入試問題としているのに驚きました。18歳の若者が、これらの問題を取り組み、時代感覚として身につけてゆく事を頼もしく感じるとともに、我々ロータリアンも社会のリーダーとして恥ずかしくないよう、もっと真剣に勉強し現状の正しい把握から始めたいと考えさせられた新春でした。

<答> 問2 4  
問5 2



## 第20回 国際ロータリー アジア第1・第3ゾーン研究会

### 第20回 国際ロータリー アジア第1・第3ゾーン研究会 豊橋で開催

第20回国際ロータリーアジア第1・第3ゾーン研究会が平成3年12月6日から8日までの3日間、豊橋のロータリークラブをホストとして豊橋市内のホテル・ホリディイン豊橋で開かれた。これはR.I.次期会長を迎えて、ゾーン担当理事がゾーン内のパストガバナー、ガバナー、ガバナーノミニーを召集し、ロータリーの現状、当面する課題、将来にわたっての問題点を討議、検討しようとする勉強会で毎年1回、この時期に開催されます。

今回は蔵並R.I.理事の召集により、初めての試みとして地方都市で開催される事が決まり、豊橋RCがホスト役として1年間に亘る綿密な準備を経て開催されました。



▲来日国際ロータリー関係者歓迎晩餐会の“能”

研究会にはクリフォード・L・ダクターマンR.I.会長エレクトが急病の為、欠席となったものの、R.I.からチャールズ・C・ケラー元会長、スペンサー・ロビンソンJr.R.I.事務総長夫妻、ジャネット・L・ハルステッドR財団局長等が来日、国内からは向笠R.I.元会長はじめ、R.I.

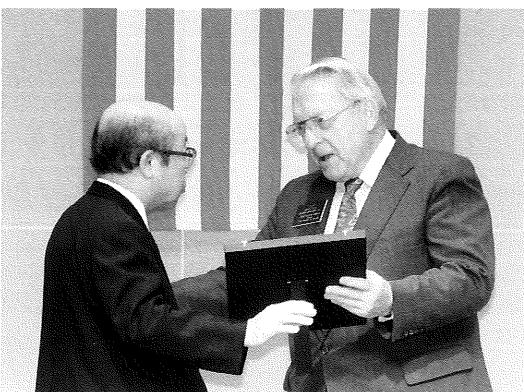


▲開会式

元役員、アジア第1・第3ゾーンに属する32地区のパストガバナー、ガバナー、ガバナーノミニー、台湾、韓国、米国からも4人のパストガバナーが特別参加、総勢600余名が参集して盛大な研究会となりました。

会は6日の来日R.I.役員歓迎晩餐会に始まり、7日は8時30分から開会式に引き続き、ケラー元R.I.会長の基調講演、蔵並理事のR.I.理事会報告、R.I.委員会報告が行われ、18時30分まで5つのフォーラムで熱心な討議が繰り広げられました。

この後、初の試みとして合同同期懇親会が開かれ、大ホールに全員が集まり、同期のガバナー毎にテーブルを囲んで、レトロ調模擬店形式の海の幸、山の幸、郷土の味を楽しみながら歓談しました。



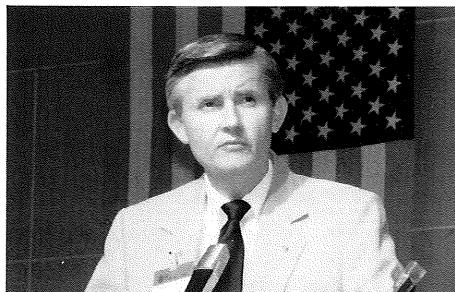
▲表彰状を渡すケラーR.I.元会長

一方、友愛の広場や夫人プログラムも盛り沢山に用意され、各々、観光に、ショッピングにと心尽くしの催しを楽しみました。

8日は8時から最後のオープンフォーラムを含め4つのフォーラムで研修を重ね、15時の閉会式で最後を締めくくり、成功裡に3日間に亘る一大イベントの幕を閉じました。



▲閉会式



▲スペンサー・ロビンソンJr.R.I.事務総長



▲チャールズ・C・ケラーR.I.元会長

## ■プログラム

日時／1991年12月6日(金)～8日(日)

場所／ホテルホリディ・イン豊橋

**[前日]** 地区指導力養成セミナー

**[前夜]** 来日国際ロータリー役員歓迎晩餐会

**[第1日]** 研究会本会議

8:30～9:00 開会式

9:00～10:00 第1回本会議

10:15～11:15 R.I.委員会報告 その1

11:15～12:25 第2回本会議

13:30～14:40 第3回本会議

14:50～16:00 第4回本会議

16:00～17:20 第5回本会議

17:20～18:30 第6回本会議

19:00～21:00 合同期懇親会

**[第2日]** 研究会本会議

8:00～8:40 R.I.委員会諸報告 その2

8:40～10:00 第7回本会議

10:00～11:10 第8回本会議

11:10～12:30 第9回本会議

13:30～14:10 オープンフォーラム

14:10～14:50 閉会式

## ■夫人プログラム

**[第1日]**

8:30～9:00 開会式

9:00～10:00 第1回本会議

11:15～12:25 第2回本会議

14:30～17:30 ご夫人のためのお楽しみタイム

19:00～21:00 合同期懇親会

**[第2日]**

午前中 観光

13:30～14:10 オープンフォーラム

14:10～14:50 閉会式

## 地区WCSタイ・フィリピン視察旅行を終えて

# 地区WCSタイ・フィリピン視察旅行を終えて

実行委員長 安藤幸治（地区国際奉仕委員長）



▲火山灰に覆われた学校の屋根の上での当地区会員と第3790・3800地区の両ガバナー他同地区会員(被災地現場にて)

参加者総数：29名（19クラブより）

旅行期間：1991年11月28日～12月4日

旅行中実施したWCS基金の内容：

タイ国31クラブに対し、当地区31クラブより  
31件 合計 5,239,000円

比国45クラブに対し、当地区47クラブより  
47件 合計 6,091,200円

ピナツボ火山爆発被災者義援金  
米価3.6万ドル……約4,750,000円  
総 計………16,982,200円

旅行の概要：11月28日午前8時30分名古屋空港に集合、加納ガバナー始め多数の見送りを受け出発、夕刻タイ北部のチェンマイに到着した。

29・30日は早朝よりロータリーの奉仕現場9カ所を巡回、夫人会員共々の熱心な奉仕活動振りに接し感激した。

主な訪問先は次の通り。

1. チェンマイ聾啞学校
2. タイ北部精薄児養護センター
3. チェンマイ少年保護監察センター
4. アスマラン・ランブン小学校
5. チャマサビ・ロータリークラブのRVC  
(ロータリー村落共同体)の農場・保育園・  
養豚現場等。

6. サンパソング RC の無料診療所
7. チョムソング RC の建設した子供遊園地 2  
カ所。
8. ホッド RC の建設中の貧困者の為の給水設備。
- ホッド・インター・アクトクラブの高校生達との面接。
9. チエンマイ東 RC の例会に出席。
10. タイロータリアンとの懇親夕食会に出席。  
WCS基金の贈呈式を実施。



▲サンパソングRCの無料診療所前の広場で、毛布と文具の袋を手渡す視察旅行参加会員達。

日本との物価指数の差は大きく（日本の約20分の1）、7万円とか10万円の寄贈でも、大変有効である事を確認出来た。公共施設の運営費

の殆どが民間の寄付に依存されているのも事実。例えば寄宿生の3食の食費予算が約80円。チェンマイを中心に約150キロの範囲を巡回したが、全ての小都市でロータリー夫人共々の（或る所では町を挙げての）大歓迎を受けた。学生の民族舞踊を観賞する事が出来た。サンパソン市では、予め用意した毛布と文具若干の袋を200余名の小学児童に我々の手で手渡したが、合掌して感謝された。あまRC、名古屋瑞穂RC、稻沢RC、江南RC、西春日井RC、名古屋港RC、知多RC、名古屋東RC等のクラブへの感謝のボードが現地の奉仕現場に立てられていたのを確認した。恐らく3360地区全域にはもっと多数の当地区クラブ名のボードが立っていると思う。



▲チェンマイ聾啞学校にて

この種の旅行も当地区では五回目で、単に寄付するだけ無く、対象クラブとの対応も充実味を増して來た。例えば、東海RCでは一行より2日前にタイのウタラジット市（チェンマイの南、150キロ）を訪問してWCSを実施した後、一行と合流した。又、複数のクラブに友好提携の話が盛り上がっていた。12月以降、当地区へ来訪予定のクラブも幾つか決定していた。

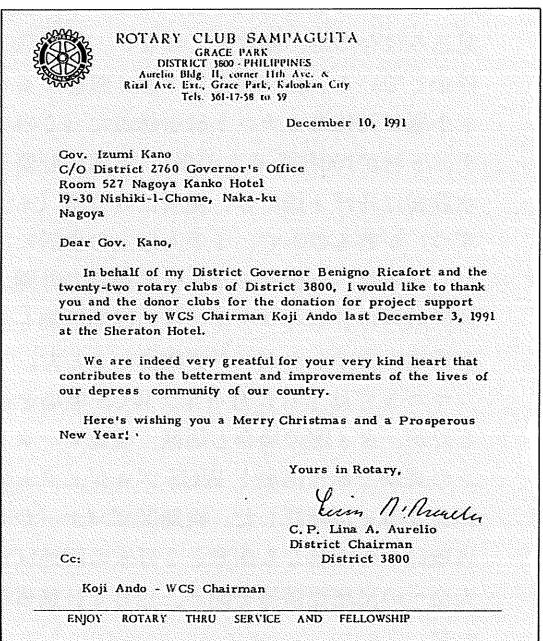
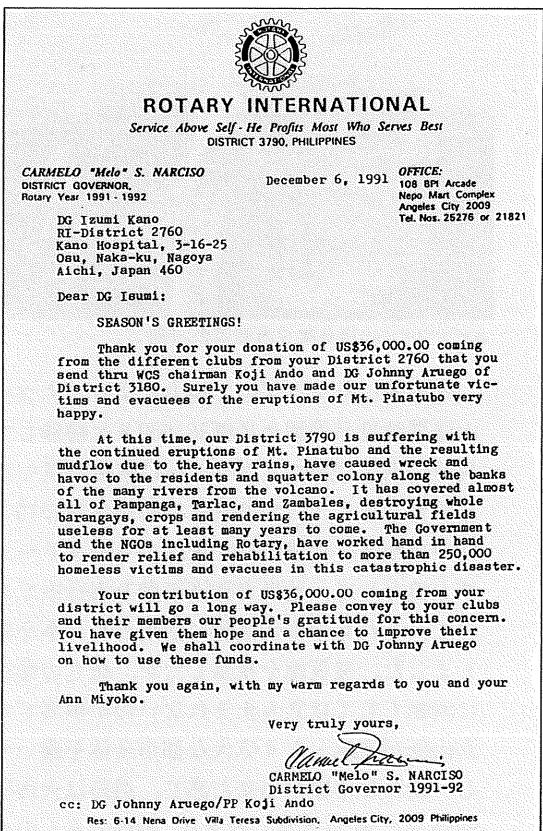
帰途、全員でサヨナラ夕食会を持ったが、異口同音に「百聞は一見に如かず」「来て良かった。WCSの重要性と意義を確認した。」等の感想を述べていた。最高に親睦と友情の深まりを得たのもこの旅行の成果であろう。



▲ピナツボ火山爆発被災者救済テント村

昨年秋に全クラブのご協力によるピナツボ火山爆発被災者義援金米価36,000\$を持参して被災地のR.I.3790地区ガバナーに直接贈呈した事を報告します。この基金は3790地区内の10クラブが当地区と昵懃の3810地区のロータリークラブと協力して、被災者救済事業を実行中であるので、それらの奉仕活動に活用される事を確約しました。被災地を視察したが、余りの悲惨さに涙無くしては立ち止まれないのが事実です。火山灰が泥流となり広大な都市全体を覆いつぶし、新たな平原が出来た感じ。道路は火山灰で50cm~1m以上高く固まり、両側の多くの家々が一階の上まで火山灰で覆われている。復旧の見込みは今の処、確立して居ない。職業活動も停止している。15-6所帯を1棟に収容するテント小屋が70位あるテント村を訪ねた（この様なテント村が100位あるとの事）。生活に肝要な給水設備は井戸4個だけ、便所は6カ所（4便器ずつ）があるのみで、4千人以上の生活には甚だしい不足。今後ロータリーで増設の計画。当地区以外の日本のロータリーの援助活動も幾つか道端に表示したボードで確認しました。

マニラでは2日に亘って、WCS現場を視察したが、タイ国の場合と同様、現地ロータリアンの真摯な奉仕活動とWCSプロジェクトは一杯ある事を再確認した。両地区ガバナーからは当地区への深甚なる謝意と2月末の同地区地区大会への出席要請等を聞き、12月4日無事帰名した。



第3790・3800地区より感謝状を頂戴しました。

安藤幸治世界社会奉仕委員長とジョニーアルエゴ3180地区ガバナーより受領致しました貴2760地区のクラブの皆様よりの米\$36,000.00のご寄付有り難うございました。ピナツボ火山の噴火による不幸な犠牲者や撤退者をどんなに喜ばせた事でしょう。

只今では我が3790地区はピナツボ火山の引き続きの噴火と強い雨による泥流のため川に沿っている部落の家屋が荒廃し、住民を苦しめております。Pampanga, Tarlac, Zambales のほとんどが泥をかぶり、作物を破滅し、農地を数年間使用不可能にしてしまいました。政府やNGO やロータリーの方々が手を携え250,000名以上の家のない犠牲者を救助し、復興に手を差しのべています。

貴地区よりの米\$36,000.00は多大な助けとなります。援助して頂いた人々に希望をあたえて下さいました貴地区内の各クラブや会員の皆様に私どもの感謝の気持ちをお伝え下さい。私共もジョニーアルエゴガバナーと共にこの大切な援助金の最もよい配分を考えます。

重ねて厚くお礼申し上げます。

第3790地区 ガバナー

カルメロ S. ナルシソ

3800地区ベニグノ・リカフォートガバナー及び22ロータリークラブを代表して、去る12月3日にシェラトンホテルに世界社会奉仕委員長・安藤幸治氏より拝受致しました貴地区よりの義援金を頂き厚くお礼申し上げます。

当地区的災害に対し心暖いご寄付を感謝致しております。どんなに被災者の援助になることでしょう。

ではメリークリスマスと幸多い新年を

第3800地区幹事

C.P. リナ・A. アレリオ

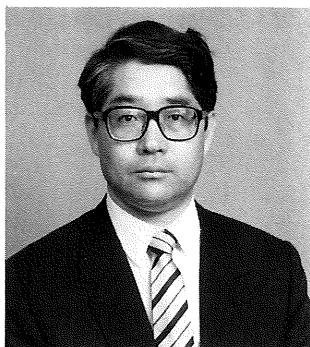
## 第2760地区ニュース・お知らせ・その他

財団奨学生('92~'93)のための  
オリエンテーション行われる

第2760地区ロータリー財団委員会

学友会 委員長

深見 章



平成3年12月15日(日曜日)午前10時より名古屋駅前毎日ビル9階の国際サロンにおいて、本年6月に行われた財団奨学生選考試験に合格し、「92~'93年度に、第2760地区より海外へ派遣される奨学生のための留学オリエンテーションが、行われました。

財団委員会より加納地区ガバナー、堀田財団委員長、星野財団副委員長、津田財団奨学金委員会委員、矢島財団学友会委員会委員、梅村財団学友会委員会委員、深見財団学友会委員長の各役員、財団学友の飯塚桂子さん、同深井靖博さん、同羽佐田理恵さん、当地区千種ロータリークラブへの海外よりの留学生サッド・デモルダースんらをお迎えして、ロータリー財団奨学生の役割、心がまえ、留学するための準備受け入れロータリークラブとの連絡、カウンセラーとの接触、国際親善活動、スポンサークラブへの留学中の連絡と報告、帰国後の報告と活動などについて、詳細に説明や指導がなされました。

そして実際に留学が実現するまでには、手続きのスムーズな履行が、不可欠であり、そのために必要とされる情報、ノウハウについては、学友会の会員であり、すでに留学より帰って来た先輩諸氏からの貴重な体験を役に立てることが肝心であることなどが指導、教育されました。

約4時間の会議、懇談会が熱心に密度濃く行われ、留学生からもいろいろな質問が活発に出て、非常に有意義な会になりました。特に実際に留学生活をする際の必須のノウハウがいろいろと先輩諸氏より開示され、委員一同なるほどと感心することも多く、実際の留学にいたる道程、留学中の海外での生活の実体験にふれて、留学の意味、財団奨学生制度の価値等、奨学生諸氏のみならず、委員としても認識を新たにし、たいへん勉強になりました。

### あめでとうポールハリスフェロー (11・12月度)

牧野政雄	(豊橋ゴールデン)
磯部満男	(東海)
伊藤強平	(稲沢)
小澤英之	(名古屋東)
伏原靖二	(名古屋東)
木村多満	(名古屋東)
堀田昌郎	(名古屋東)
木村迪治	(名古屋東)
北村義一	(名古屋東)
水野茂生	(名古屋東)
名倉嗣治	(名古屋東)
八神孝充	(名古屋東)
柳澤幸輝	(名古屋東)
余語郁夫	(名古屋東)
黒河陽	(名古屋東)
宮川嘉朗	(豊橋ゴールデン)
早川憲幸	(豊橋北)
伊藤定雄	(豊橋南)
山田静夫	(名古屋守山)
佐藤誠時	(名古屋大須)
浅野彰	(名古屋大須)
成瀬善一郎	(名古屋大須)
倉田長	(岡崎南)

## 地区ニュース・その他

### 地区大会のご案内

#### 1991~92年度 国際ロータリー第2760地区 地区大会のご案内



ガバナー 加納 泉



大会委員長 鈴木忠源

とき◆6月6日(土)

ところ◆名古屋観光ホテル

とき◆6月7日(日)

ところ◆名古屋国際会議場

ホスト◆名古屋港ロータリークラブ

事務局◆名鉄グランドホテル13F

電話(052)586-2955

今年度地区最大の行事である第2760地区大会は、名古屋港RCをホストとして6月6日(土)・7日(日)の両日にわたり開催いたすことになりました。7日の記念講演では盛田昭夫氏を招聘。懇親会では、楽しい食事と素敵なアトラクションをご堪能いただけます。ラジェンドラ・K・サブーR.I.会長の「自分を超えた眼を!」という指標のもと会員の皆様には、地区大会を有益なものにするため、当地区のみならず他地区よりもご参加いただき、より充実したクラブ活動の発展のため、ご協力、ご尽力いただきますようご案内申し上げます。



### ローターアクト第2回部門別協議会報告



ローターアクトの三大事業の一つであります部門別協議会が、秋晴れのもと1991年11月17日(日)名古屋港ローターアクトクラブのホストにより名古屋港湾会館に於いて開催されました。加納ガバナーはじめ、内山青少年奉仕委員長、天野名古屋第一分代理ら地区、各クラブよりたくさんの方々に出席をいただき、ローターアクターを合わせ約200名が一堂に会しました。この部門別協議会は、ローターアクトの各委員会別に活動の情報交換、協議、勉強をする年に一度の行事です。分科会では、「アクトって何だろう」という全体テーマの下、活発な討論が行われました。また、ロータリアン部会も設定され、ガバナーにも出席をいただきローターアクトの今後の拡大についての討議、意見交換が行われました。たいへん有意義な協議会が開催できましたことは、加納ガバナーはじめロータリアンの方々のご参加、ご指導そして名古屋港ロータリークラブ、名古屋港ローターアクトクラブのご尽力の賜物であると深く感謝致しております。この場をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。

国際ロータリー第2760地区 ローターアクト地区代表  
五藤 丈二

## 文庫通信

- 「ロータリーの創設者ポール・ハリス」  
ポール・ハリス 米山梅吉訳 1928年  
190頁〔文庫〕
- 「ロータリーの創設者ポール・ハリス」  
ポール・ハリス 米山梅吉訳 1986年  
157頁〔京都西南R C ☎075-341-5551〕
- 「The FOUNDER OF ROTARY」  
Paul P. Harris 1928年 127頁〔文庫〕
- 「ロータリーの理想と友愛」  
ポール・ハリス 米山梅吉訳 1978年 295頁  
〔ロータリーの友事務所 ☎03-3436-6651〕
- 「THIS ROTARIAN AGE」  
Paul P. Harris 1935年 257頁〔文庫〕
- 「わがロータリーへの道(抄録)」 ポール・ハリス  
鈴木徹・竹山涼一・若佐武司共訳 1978年  
98頁〔札幌南R C ☎011-231-1297〕
- 「ロータリーへの私の道」 ポール・ハリス  
R.I. 102頁〔日本支局 ☎03-3355-5425〕
- 「My Road To Rotary」 Paul P. Harris  
304頁〔R.I.〕
- 「Selections from MY Road to Rotary」  
Paul P. Harris 64頁〔R.I.〕
- 「ポール・ハリス—偉大なる奉仕の先覚者—」  
ジェームズP.ウォルシュ 是恒正訳  
1980年 382・21頁  
〔ポール・ハリス伝記刊行委員会 ☎03-3403-8811〕
- 「THE FIRST ROTARIAN」  
James P. Walsh 1979年 351頁〔文庫〕
- 「ポールP.ハリスのことば」  
京都西南R C 1975年 17頁〔文庫〕
- 「ポール・ハリスの言葉から」 佐藤千壽 1976年  
53頁〔横浜鶴見西R C ☎045-521-6330〕

## 〈ビデオ〉

〔文庫〕

- 「ロータリー誕生」 D.2580 1980年  
38分 (R.I.75周年記念演劇)
- 「ポール・ハリスの生いたちと信念」  
東京神田R C 1989年 28分
- 「ポール・ハリスの生いたちとその信念 第2巻」  
東京神田R C 1990年 27分
- 「研修劇 ディアボーン街の奇跡」  
D.2750 1991年 60分 (地区大会演劇)

■105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館 7階  
(☎03-3433-6456/FAX 03-3459-7506)  
午前10時～午後5時  
休館=土・日・祝祭日



## 計報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

- |        |                |        |
|--------|----------------|--------|
| 12月19日 | 沢田 貞市 (半)      | 田 R C) |
| 12月22日 | 松島 源 (渥美 R C)  |        |
| 1月 6 日 | 山田 浩司 (蒲郡 R C) |        |

# 第2760地区 出席報告

1991年12月分

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数			分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数		
				'91年7月1日	当月	増減					'91年7月1日	当月	増減
尾張第一分区	知多	100.00	3	43	44	+ 1	西尾張分区	あま	100.00	3	93	92	- 1
	半田	96.25	4	74	73	- 1		尾西	91.80	4	61	61	0
	半田南	98.70	4	59	59	0		一宮	97.25	4	97	97	0
	東知多	97.55	4	54	54	0		一宮中央	98.01	4	62	65	+ 3
	常滑	98.80	4	64	64	0		一宮北	98.84	3	85	86	+ 1
	東海	93.75	4	63	65	+ 2		稻沢	98.41	4	65	64	- 1
	計	97.51		357	359	+ 2		西春日井	94.25	4	68	71	+ 3
名古屋第一分区	名古屋	94.90	4	232	241	+ 9		尾張中央	99.50	4	49	49	0
	名古屋駅	96.41	4	70	77	+ 7		津島	100.00	4	93	97	+ 4
	名古屋名南	100.00	4	59	69	+ 10		計	97.56		673	682	+ 9
	名古屋南	94.23	4	125	128	+ 3		渥美	92.80	4	61	65	+ 4
	名古屋港	100.00	4	121	124	+ 3		蒲郡	96.77	3	77	79	+ 2
	名古屋瑞穂	99.70	4	94	97	+ 3		奥三河	93.92	4	42	42	0
	名古屋中	99.32	3	150	150	0		新城	95.67	3	63	61	- 2
	名古屋西	95.64	4	152	160	+ 8		田原	96.54	4	71	71	0
	名古屋大須	99.47	4	90	94	+ 4		田原パシフィック	97.69	4	54	54	0
	名古屋栄	100.00	3	63	63	0		豊橋	98.72	4	128	129	+ 1
	名古屋東南	100.00	4	96	97	+ 1		豊橋ゴールデン	100.00	4	74	75	+ 1
	計	98.15		1,252	1,300	+ 48		豊橋北	100.00	4	113	115	+ 2
名古屋第二分区	名古屋千種	96.88	4	67	66	- 1		豊橋南	97.39	4	81	82	+ 1
	名古屋東	100.00	3	107	116	+ 9		豊川	97.89	4	81	83	+ 2
	名古屋北	99.76	4	106	110	+ 4		豊川宝飯	94.45	4	60	63	+ 3
	名古屋名北	100.00	4	70	71	+ 1		計	96.82		905	919	+ 14
	名古屋名東	99.29	4	70	71	+ 1		安城	99.62	3	83	87	+ 4
	名古屋守山	98.01	4	98	98	0		碧南	99.32	4	78	78	0
	名古屋和合	100.00	4	109	109	0		一色	100.00	4	49	50	+ 1
	計	99.13		627	641	+ 14		刈谷	99.00	3	90	91	+ 1
東尾張分区	犬山	100.00	5	83	84	+ 1		刈谷知立	100.00	4	47	50	+ 3
	岩倉	95.24	4	44	44	0		西尾	99.33	4	80	75	- 5
	春日井	100.00	4	85	87	+ 2		西尾KIRARA	99.53	4		52	+ 52
	小牧	100.00	3	74	72	- 2		岡崎	100.00	4	109	112	+ 3
	江南	99.02	3	71	71	0		岡崎東	98.64	4	79	81	+ 2
	名古屋空港	100.00	3	72	73	+ 1		岡崎城南	100.00	4	74	77	+ 3
	尾張旭	100.00	4	62	64	+ 2		岡崎南	98.94	4	99	102	+ 3
	瀬戸戸	99.39	4	80	83	+ 3		高浜	100.00	4	48	48	0
	瀬戸北	99.60	4	62	63	+ 1		豊田	100.00	4	96	98	+ 2
	豊山城北	98.55	4	71	73	+ 2		豊田東	99.15	4	85	87	+ 2
	計	99.18		704	714	+ 10		豊田西	97.57	3	97	97	0
								豊田三好	100.00	3	26	27	+ 1
								計	99.44		1,140	1,212	+ 72

地区内クラブ数 71R.C.

'91.7.1会員数 5,658名

増加会員数 182名

当月末会員数 5,827名

減少会員数 13名

当月平均出席率 98.33%

差引純増会員数 169名



国際ロータリー第2760地区  
ガバナー事務局ご案内

ガバナー事務所  
〒460 名古屋市中区錦1丁目19番30号  
名古屋観光ホテル内 527号室  
TEL.052-221-1877 FAX.052-221-1885

ガバナー 加納 泉 医療法人 知泉会 加納病院 院長  
地区幹事 伊藤 淳二 あい・ち醸造食品(株) 取締役社長  
地区会計長 井上 文夫 井上文夫税理士事務所 所長  
地区監事 久能木真人 日本オイルギヤ(株) 代表取締役社長  
地区副幹事 栗田 義郎 サンメッセ(株) 専務取締役  
地区副幹事 杉本 仁至 (株)杉本組 代表取締役社長  
地区副幹事 大井 欽史 (株)金蝶堂 代表取締役  
地区副幹事 沢井 孝郎 (株)名急社 代表取締役  
地区補佐 酒井 尊夫 豊興業(株) 代表取締役  
地区補佐 山口 道夫 都タクシー(株) 代表取締役社長  
事務局員 河合 久子